■正しくご使用ください

詳細については、取扱説明書(マニュアル)をご参照ください。
取扱説明書(マニュアル)はWebサイトよりダウンロードできます。

- 本装置を「PSDIモード」で使用するには、本装置と機械の間に適切な制御回路を構成する必要があります。詳細については、使用する国や地域の該当する規格、規制をご参照ください。
- 本装置を日本国内でプレス安全用として使用しないでください。日本国内で使用するプレス機械・シャー(紙断裁機)には**SF4B-□-01〈V2〉**をご使用ください。

- このカタログは製品を選定していただくためのガイドであり、ご使用にあたっては必ず製品付属の取扱説明書をお読みください。
- 出荷時に投・受光器で調整してありますので、投光器と受光器は同じシリアルNo.の組み合わせでご使用ください。シリアルNo.は、投光器および受光器の銘板に表記されています。(型式名の下側)

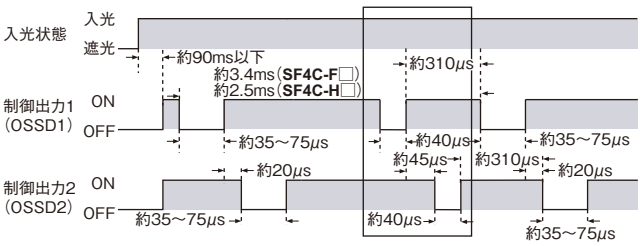
- 必ず、安全のため始業点検を行なってください。
- 本装置は非常停止装置により、動作サイクルの途中で急停止できない機械には、使用しないでください。

出力波形[制御出力(OSSD1、OSSD2)ON時]

- 本装置が入光状態(ON状態)のとき、受光器は出力回路の自己診断を行ないますので、出力トランジスタは周期的にOFF状態になります。(下図参照)
  OFF信号がフィードバックされると、受光器は出力回路を正常と判断します。また、OFF信号がフィードバックされないと、受光器は出力回路または配線の異常と判断し、制御出力(OSSD1、OSSD2)はOFF状態を保持します。

本装置のOFF信号で、機械が誤動作するおそれがありますので、本装置に接続する機械の入力応答時間に留意して、接続してください。

〈タイムチャート〉



※↑このOFFパルスは約5s周期間隔で出現します。

その他

- 電源投入時の過渡的状態(2s)を避けてご使用ください。
- 蒸気、ホコリなどの多い所での使用は避けてください。
- シンナーなどの有機溶剤や、水、油、油脂が直接かからないようにご注意ください。
- 種類にもよりますが、ラピッドスタート式や高周波点灯式の蛍光灯の光は、検出に影響を及ぼすことがありますので、直接入光しないようにご注意ください。

ハンディコントローラについて

本装置は、ハンディコントローラ**SFC-HC**(別売)を用いることにより各種機能設定が可能です。機能の中には、最小検出物体の大きさなど安全距離に関わる内容が変化するものがあります。各機能を設定する際には、安全距離の再計算を行ない安全距離以上の空間をあけて設置してください。充分な空間をあけていない場合は、機械の危険部に到達する前に機械が急停止せず、死亡または重傷を負うおそれがあります。

- ハンディコントローラ**SFC-HC**(別売)を用いる機能設定に関する詳細については、ハンディコントローラに付属の取扱説明書をご参照ください。

トラブルシューティング簡易確認シート

デジタルエラー表示灯	確認内容
0	誤配線。 大きなノイズを受けている。 ハンディコントローラの設定ミス。
3	投・受光器の光軸数間違い。
4	〈投光器側が点灯〉 インタロック設定入力線(薄紫)およびテスト入力／リセット入力線(桃)の配線ミス。 〈受光器側が点灯〉 外乱光が入光している。 相互干渉している。
5	〈投光器側が点灯〉 安全入力1(灰)、安全入力2(灰/黒)の配線ミス。 〈受光器側が点灯〉 制御出力1(黒)、制御出力2(白)の配線ミス。
6	出力極性設定線(シールド)の配線ミス。 断線。他線との短絡。
7	〈外部デバイスモニタ機能使用時〉 接続した外部デバイス(セーフティリレー等)の配線ミス。 溶着。仕様範囲外。 〈外部デバイスモニタ機能無効時〉 補助出力線(黄緑/黒)と外部デバイスモニタ入力線(黄緑)を接続していない。 補助出力線(黄緑/黒)が断線・短絡している。 **SFC-HC**で補助出力の設定を変更している。
8	電源の配線・電圧・容量の異常。
9	〈投光器側が点灯〉 ミューティングランプ出力線(赤)の配線ミス。 ミューティングランプが仕様範囲外。 ミューティングランプ出力回路の異常。 〈受光器側が点灯〉 制御出力1(黒)、制御出力2(白)の配線ミス。 制御出力1(黒)、制御出力2(白)に過電流が流れている。
E	投光器がロックアウトしている。
F	ノイズなどの影響を受けている。 内部回路が故障している。
c	同期＋線(橙)、同期－線(橙/黒)の配線ミス。 相手側のライトカーテン異常。
r	受光器がロックアウトしている。
〔TEST〕	自動リセット選択時に、テスト入力／リセット入力線(桃)が開放になっている。 手動リセット選択時に、テスト入力／リセット入力線(桃)が0Vまたは＋Vに接続されている。

※詳細については、製品付属の取扱説明書をご参照ください。